

# 第⑧章

34

## 宮崎セミナー

# 第4回子育て支援センター全国セミナー in 宮崎の報告

宮崎県子育て支援連絡協議会  
会長 木本 宗雄

## 1. 宮崎大会までの経緯

平成23年8月25日～26日に富山市で開催された第3回全国セミナーの閉会式の会場において、次回の第4回全国セミナーを宮崎県で開催することが正式に決定された。しかし、その時点では、宮崎県には県段階の子育て支援センターの組織はなかったのである。そこで、富山大会から帰ってくると、直ちに県庁へ出向いて、全国セミナー開催の協力と県内の組織化についての支援をお願いした。その当時、幸いなことに宮崎県でも「未来みやざき子育て県民運動推進協議会」を立ち上げて子育て支援に積極的に取り組まれようとしているときであった。お蔭様で宮崎県の全面的な協力を得ることができたのである。平成23年10月17日に延岡市で、県内各地から16名の子育て支援関係者が集い、宮崎県こども政策課の立ち合いのもとに、宮崎県子育て支援連絡協議会の立ち上げと、平成24年2月23日～24日に全国大会のプレセミナーとして九州セミナーの開催を決定することができた。

九州セミナーは、延岡市や市内の民間保育園長先生方の協力で短時間のうちに開催準備ができて、九州各県から180名の子育て支援関係者の皆様が集って開催することができた。厚生労働省からも少子化対策室の里平室長補佐が行政説明の講師として参加していただいた。また、宮崎県からもこども政策局長や課長にも出席してもらった。

この九州セミナーを開催することによって、県内の子育て支援関係者の連帯感も一層深まり、第4回子育て支援センター全国セミナー宮崎大会の開催に漕ぎ着けることができたのである。

## 2. 第4回全国セミナー宮崎大会の報告

### (1) 開催概要

日時 平成25年10月31日(木)～11月1日(金)  
会場 宮崎市 宮崎観光ホテル  
主催 宮崎県・宮崎県子育て支援連絡協議会  
共催 社団法人 宮崎県保育連盟連合会  
後援 厚生労働省・宮崎市(社会福祉法人日本保育協会)・NPO法人子育てひろば全国連絡協議会・未来みやざき子育て県民運動推進協議会・富山県子育て支援センター連絡協議会・山口県子育て支援センター連絡会・熊本県地域子育て支援センター連絡協議会・公益財団法人みやざき観光コンベンション協会

## (2) 宮崎セミナーの概要

第4回子育て支援センター全国セミナーin宮崎は全国各地から400名の子育て支援関係者の皆様が神話の故郷宮崎の地に一堂に集い、盛大に開催することができた。

今回の宮崎セミナーは、「子と親と地域をつなぐ子育て支援」を大会テーマに掲げてセミナーを組み立てた。子ども子育て支援法の制定を踏まえ、子育て支援拠点事業も改正され、今年度から機能強化型が新設されている。開会式の終了後、先ず、厚生労働省の竹林悟史室長に制度改正の背景や内容を説明してもらうことから、第一日目のセミナーの幕を開けた。続く、特別講演は「親学」を提唱されている明星大学の高橋史朗先生にお願いした。高橋先生の講演内容は後日、宮崎日日新聞に2回にわたり掲載された。シンポジウムでは、これからの子育て支援センターの方向性を探るうえで参考になるように考え、各分野から4名の先生方にご登壇いただいた。子育て支援センターの今後の方向性を見極めるうえで参加者の皆様の参考になったものと思っている。また、第一日目終了後の交流会は、地元宮崎市の保育士の皆様に郷土の踊りなども披露してもらって交流会を大いに盛り上げていただいた。一日の研修でお疲れのところをご出演いただいた皆様に心から感謝している。

セミナー第二日目は、午前8時からの早朝保育でスタートを切った。早朝セミナー①は、地元のNPOみやざきママパパhappy代表の二見志信氏による「児童虐待の予防と対策」の講演、早朝セミナー②は、臨床歯科学生理研究所所長の目良誠氏による「口腔は成長の履歴書」と題しての講演であった。分科会では、今、問題となっている「児童虐待の問題」をはじめ、「新たな子育て支援拠点の提案」や「地域における子育て文化の構築」、「子供とメディアの問題」、「自然体験や食育に関する実践事例の発表」、「関係団体との連携、協同による取組み」などをテーマにして、6つの分科会に分かれて研究討議をした。

午後からは全体会を開催し、各分科会からの研究協議の概要を報告してもらった。そして、前日の行政説明やシンポジウムの討論を基にして宮崎宣言を提案することにした。横山槇子氏による大会宣言案の朗読の後、参加者一同の賛同を得て「みやざき宣言」は採択された。セミナー最後の記念講演は、小児科医で全国母子保健推進会議会長の巷野悟朗先生に「子育ては自然に帰れ」と題して、お話をしていただき、二日間にわたる全国セミナーの幕を閉じた。

今回の全国セミナーは、朝8時からの早朝セミナーを取り入れるなど、少し時間的にハードな研修会になったのではないかと反省もしている。しかしながら、私どもの組織は2年前に立ち上げたばかりの加盟数が30にも満たない弱小団体である。富山市での第3回大会で宮崎県での開催をお引き受けして帰ってきた当初の頃は、はたして宮崎で開催できるかと大変心配していた。ところが、実行委員の皆様方の熱心なお力添え、そして、共催を快くお引き受けいただいた宮崎県保育園連盟連合会の全面的なお力添えにより、無事にセミナーを終了することができたのである。皆様方の献身的なご支援、ご協力に改めて深く感謝申し上げたい。

次回の第5回全国セミナーは熊本市での開催が決定されている。また今年、平成26年8月28日(木)～29日(金)くまもん誕生の地、熊本市で皆様方とお会いできることを祈念しながら、第4回全国セミナーの報告とする。

# 大会日程

(2日間の日程)

10/31

木

1日目

12:00	受付
12:15	オープニング
13:00	開会式 ・主催者挨拶・来賓挨拶 ・来賓紹介 ・日程説明
13:30	行政説明
14:15	特別講演 「子どもの育ちと家庭支援の課題」 高橋 史朗 氏
15:45	休憩
16:00	シンポジウム
18:00	交流会開場
18:30	交流会開宴 アトラクション 歌手 URALI/うらり

11/1

金

2日目

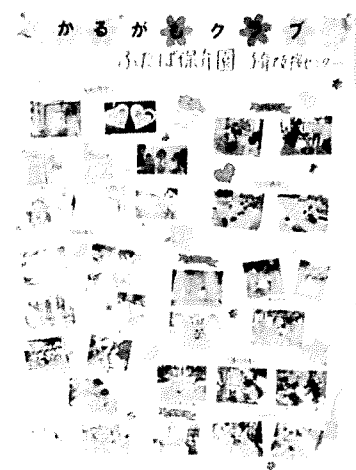
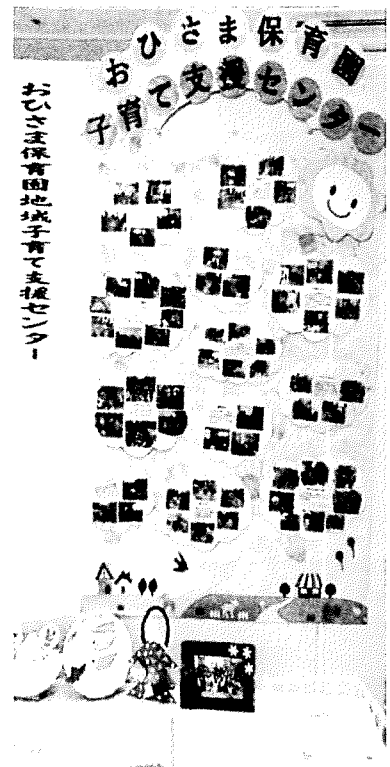
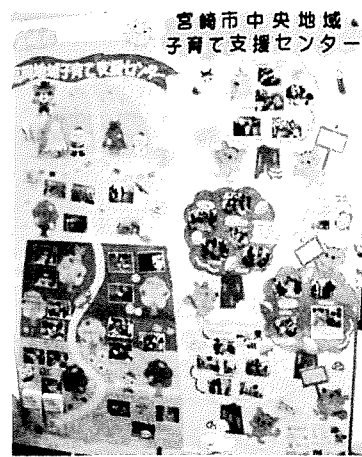
8:00	早朝セミナー
9:15	早朝セミナー終了
9:30	分科会
12:00	分科会終了
	昼食・休憩
13:00	全体集会 ・分科会報告・みやざき直
13:30	全体集会終了
13:45	記念講演 「子育ては自然にかえれ ～育児考現学から」 巷野 悟郎 氏
15:15	閉会式
15:30	閉会式終了



受付



パネル展示



## 行政説明

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局  
総務課 少子化対策企画室 室長  
竹林 悟史氏

10/31

13:30~

木



## 特別講演

『子どもの育ちと家庭支援の課題』

講師 高橋 史朗氏  
(明星大学 教育学部教育学科 教授)

10/31

14:15~

木



くらし育ち

# 親心の崩壊危惧

高橋史朗さん(男 47歳)講演要旨



1950年(昭和25年)生まれ。早稲田大学第一研究部所長。政府の臨時教育審議会専門委員、埼玉県教育委員会委員など。現在は一般財団法人高橋史朗教育研究会会長、政府の男女共同参画推進委員会委員など務める。

子育て支援センター  
全国セミナーの宮崎

## 関わり方学ぶ機会を 教育再生へ現状認識大切

子育て支援センターの設置が、親の育ちを促す重要な役割を果たしている。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。

子育て支援センターの設置が、親の育ちを促す重要な役割を果たしている。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。

くらし育ち

# 「親育ち支援」必要

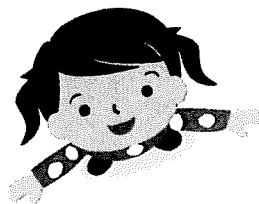
子育て支援センター  
全国セミナーの宮崎  
高橋史朗さん(男 47歳)講演要旨



## 発達心じ距離とって 「褒める」叱る」表裏一体

子育て支援センターの設置が、親の育ちを促す重要な役割を果たしている。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。

子育て支援センターの設置が、親の育ちを促す重要な役割を果たしている。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての悩みを相談し、情報交換し、互いに支え合える場を提供している。また、子育て支援センターは、子育て中の親が、子育ての楽しさを体験し、子育ての自信を高める機会を提供している。



## シンポジウム

10/31

16:00~

木

テーマ

『新たな地域子育て支援のあり方を探る』

### ■シンポジスト

大方 美香 氏 (大阪総合保育大学 児童保育学部 学部長・教授)

松田 妙子 氏 (せたがや子育てネット 代表理事)

中川 美香 氏 (宮崎日日新聞 文化部 次長)

中川 浩一 氏 (山口県子育て支援センター連絡会 会長)

### ■アドバイザー

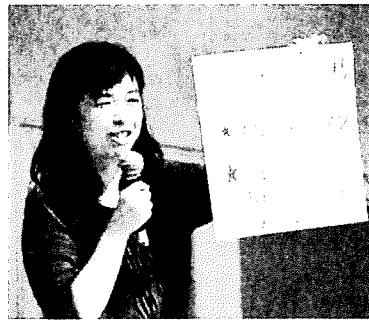
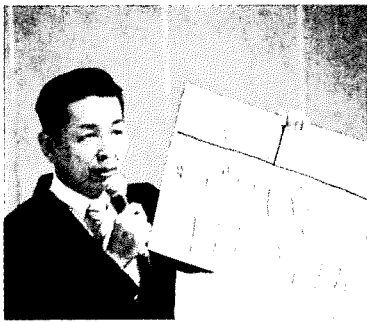
竹林 悟史 氏 (厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課 少子化対策企画室 室長)

### ■コーディネーター

村上 千幸 氏 (山東保育園 園長)

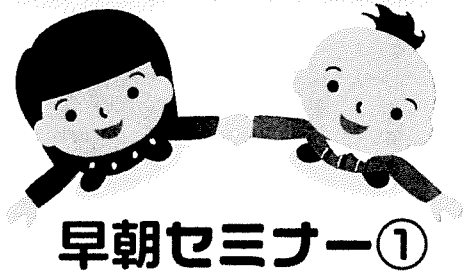






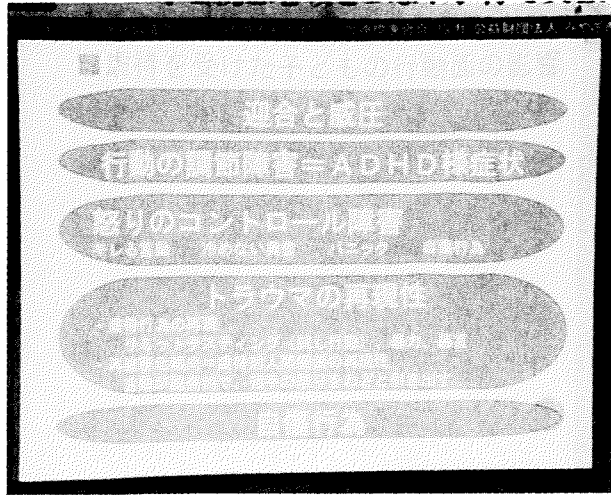
交流会





## 児童虐待の予防と対策

講師 二見 志信 氏  
(みやざきママパパhappy代表)



## 早朝セミナー②

### 口腔は成長の履歴書

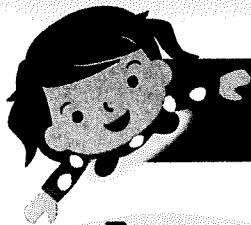
～ 大規模調査から見た口腔と成長の関係  
そして食育の重要性 ～

講師 目良 誠 氏  
(臨床歯科学学生理研究所 所長・歯科医師)



# 分科会一覧

分科会	発表者	講師	座長	幹事	記録	
テーマ：児童虐待の防止に向け子育て不安家庭への支援を学ぶ						
第1	あおぞら 保育園 園長 平川 美智子 ふたば 保育園 園長 井上 留美	宮崎市 行政報告	宮崎県立看護大学 教授 花野 典子	おひさま保育園 園長 横山 槇子	ふたば保育園 主任保育士 松元 紗基子	おひさま保育園 園長 横山 槇子
テーマ：新たな子育て支援拠点を提案する						
第2	千葉県 柏さかさい保育園 園長 中山 勲	(実践発表) おやこの森 主任 小澤 のり子	関西大学 人間健康学部 教授 山縣 文治	山口県 子育て支援センター 連絡会 会長 中川 浩一	おやこの森 職員 柳田 美穂	おやこの森 職員 佐藤 公代
テーマ：新たな地域子育て文化を創造する						
第3	(発表者なし) ・講演 ・グループ討議	関西大学 人間健康学部 教授 杉本 厚夫	おやこの森 子育て支援専門員 松本 由美子	南さくら保育園 園長 崎村 尚子	清武地域 子育て支援センター センター長 古宮 美智子 田野地域 子育て支援センター 主任保育士 杉山 さとみ	
テーマ：子どもの育ちとメディアの関係を考える						
第4	(発表者なし) ・講演 ・ワークショップ	子どもが未来 代表 古野 陽一	チャイルドライン みやざき 事務局長 後藤 幾子	NPO 法人みやざき子ども 文化センター代表理事 片野坂 千鶴子 子育てサロンどんぐり 代表 曾山 喜美 子育てアドバイザー 藤崎 路子	チャイルドライン みやざき 事務局長 後藤 幾子	
テーマ：体験活動を通じた子育て支援に学ぶ						
第5	熊本県子育てネット 劔 幸美 浜本 愛香 田中 和美 清田 緑 ・グループ討議	日向・地域子育て 支援センター 保育士 高橋 丁子	(コーディネーター) 熊本県 山東保育園 園長 村上 千幸			日向・地域子育て 支援センター 保育士 高橋 丁子
テーマ：マイ保育園・マイ支援センターをつくろう						
第6	富山県 石動西部保育園 園長 中西 千賀子	さくらんぼ保育園 主任保育士 松田 しのぶ	大阪総合保育大学 児童保育学部 学部長 教授 大方 美香	おやこの森 副理事長 犬童 紀子 なかよし保育園 園長 玉村 キクエ		なかよし保育園 園長 玉村 キクエ



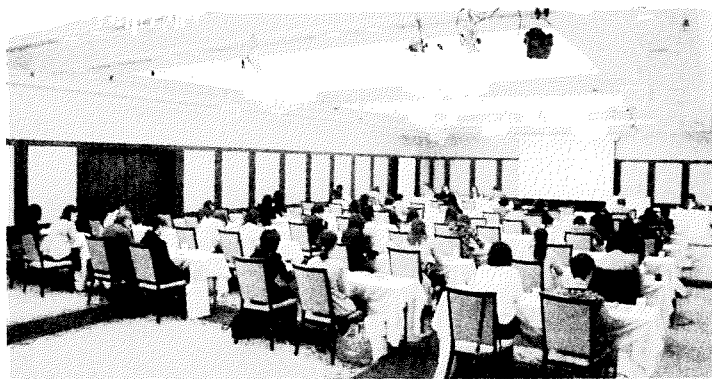
## 分科会

### 第1分科会 「児童虐待の防止に向け 子育て不安家庭への支援を学ぶ」

講師 花野 典子氏 (宮崎県立看護大学 教授)



花野 典子 氏



### 第2分科会 新たな子育て支援拠点を提案する

講師 山縣 文治氏 (関西大学 人間健康学部 教授)



山縣 文治 氏



### 第3分科会 新たな地域子育て文化を創造する

講師 杉本 厚夫氏 (関西大学 人間健康学部 教授)



杉本 厚夫 氏



**第4分科会** 子どもの育ちとメディアの関係を考える  
～子育て支援センターにできること～

講師 古野 陽一氏 (子どもが未来 代表)



**第5分科会** 「体験活動を通じた子育て支援に学ぶ」

講師 村上 千幸氏 (山東保育園 園長)



**第6分科会** マイ保育園・マイ支援センターをつくろう

講師 大方 美香氏 (大阪総合保育大学児童保育学部 学部長・教授)





## 記念講演

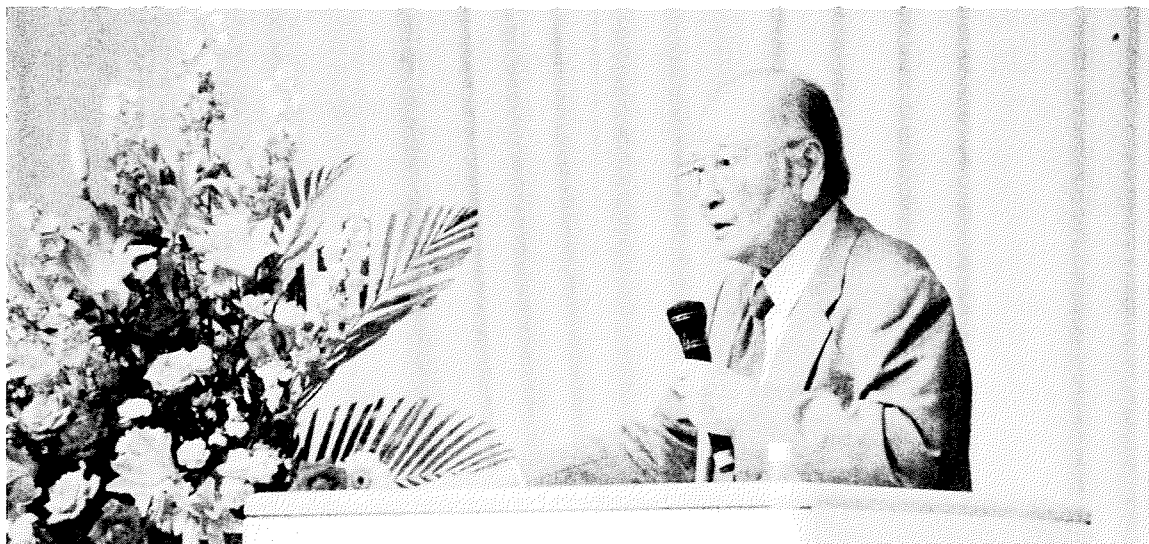
### 子育ては自然にかえれ ～育児考現学から～

11/1

13:45～

金

講師 巷野 悟郎氏  
(社団法人 母子保健推進会議 会長)



#### 1 現在の子育ての背景にあるもの

#### 2 子どもの発育を理解しよう

子どもは成長・発達している(発育)

発育の段階は 胎児期(出生)新生児・0歳・1歳・2歳 そして3歳～

#### 3 環境と発育(0・1・2歳)

- a 胎内にて——羊水の中 280日間
- b 産声とともに肺呼吸が始まる
- c 原始反射に支えられる新生児期
- d 泣き・言葉かけ・母子関係・言葉の発達
- e 運動機能の発達(順序を経て)
- f 食(乳・離乳食・幼児食・普通食)
- g 排尿・排便の自立(哺乳動物)
- h 環境とのかかわり(恒温動物)——寒暖・乾湿・昼と夜(自律神経の働き)
- i 感染予防と予防接種
- j 「不慮の事故」——child care
- k 乳幼児突然死症候群(SIDS)

#### 4 そして3歳～ 夜明けのとき

- a 時間・空間の世界
- b 自分と他者の世界

## みやざき宣言

第4回子育て支援センター全国セミナーは、「子と親と地域をつなぐ子育て支援」を大会テーマに掲げ、全国から400名の子育て支援関係者が、神話のふるさと宮崎の地に一堂に集い、2日間にわたって熱心に研究・協議をかさねました。

今、子どもを安心して産み育てられる家庭支援や地域づくりが喫緊の課題であります。国においても都道府県や市町村に、それぞれ「子ども・子育て会議」を設置して子どもたちの健全育成に取り組もうとしています。全国セミナー開催地、ここ宮崎県においても毎月19日を「育児の日」に制定するとともに、11月を「未来みやざき子育て県民運動推進月間」として、県民ぐるみの子育て支援を目指しています。

私たち全国の子育て支援関係者も第4回子育て支援センター全国セミナーの開催を契機にして、「子」と「親」と「地域」をつなぐために、次の事項を努力目標に掲げ、これからの子育て支援活動に邁進することを、ここに宣言します。

1. 私たちは、子育てに悩みを持つ家庭を早期に発見し、児童虐待の防止に努めます。
2. 私たちは、市町村の「子ども・子育て会議」に参画し、地域の状況や子育て家庭の声を伝えます。
3. 私たちは、先人たちの知恵に学び地域ネットワークを構築し、子育て文化の伝承と再構築に努めます。
4. 私たちは、乳幼児期のテレビなど画面視聴の問題点を子育て関係機関や子育て家庭へ訴え、子どもたちをテレビやビデオ依存の弊害から守ります。
5. 私たちは、自然体験や食育の重要性を子育て支援関係者と共有するとともに、子育て家庭へ伝えます。
6. 私たちは、マイ保育園やマイ支援センターの実施箇所数を拡大し、子どもを安心して産み育てられる地域づくりに努めます。

## 参加状況

都道府県	参加申込人数	アンケート回答者数	%
北海道	1	0	
青森県	2	0	
茨城県	5	4	2.7
栃木県	5	2	1.4
群馬県	5	0	
埼玉県	2	1	0.7
千葉県	4	1	0.7
東京都	4	1	0.7
神奈川県	1	0	
富山県	7	2	1.4
福井県	1	0	
山梨県	6	2	1.4
静岡県	2	0	
三重県	1	1	0.7
京都府	6	2	1.4
大阪府	6	3	2.1
兵庫県	4	0	
奈良県	1	0	
岡山県	7	5	3.4
広島県	3	2	1.4
山口県	19	10	6.8
徳島県	1	0	
香川県	1	0	
愛媛県	2	2	1.4
高知県	1	1	0.7
福岡県	23	14	9.6
佐賀県	9	2	1.4
長崎県	5	5	3.4
熊本県	30	11	7.5
大分県	9	2	1.4
鹿児島県	19	6	4.1
沖縄県	2	2	1.4
宮崎県	205	61	41.8
無記入		4	2.7
	399	146	

所属施設	回答者内訳	%
子育てひろば	14	9.6
子育て支援センター	62	42.5
保育園	41	28.1
幼稚園	1	0.7
その他	10	6.8
子育て支援センター・保育園	15	10.3
無記入	3	2.1
	146	

職種	回答者内訳	%
施設長	20	13.7
副施設長	5	3.4
保育士	95	65.1
教諭	2	1.4
看護師	3	2.1
事務	5	3.4
理事	1	0.7
保育心理士・児童福祉司	1	0.7
主任	1	0.7
主任児童厚生員	1	0.7
支援員	2	1.4
アドバイザー	1	0.7
センター職員	1	0.7
その他	3	2.1
無記入	5	3.4
	146	



## 参加者アンケート集計結果

[ 回答者:146名 ]

	a とても良かった		b 良かった		c まあまあだった		d その他		無回答・不参加		
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	
1. オープニング	40	(27.4)	64	(43.8)	15	(10.3)	2	(1.4)	25	(17.1)	
2. 行政説明	38	(26.0)	61	(41.8)	27	(18.5)	2	(1.4)	18	(12.3)	
3. 特別講演	92	(63.0)	34	(23.3)	7	(4.8)	3	(2.1)	10	(6.8)	
4. シンポジウム	57	(39.0)	52	(35.6)	17	(11.6)	4	(2.7)	16	(11.0)	
5. 交流会	33	(22.6)	23	(15.8)	4	(2.7)	1	(0.7)	85	(58.2)	
6. 早朝セミナー	39	(26.7)	33	(22.6)	8	(5.5)	0		66	(45.2)	
7. 分科会 [146名]	1分科会 [12名]	4	(33.3)	6	(50.0)	2	(16.7)	0		0	
	2分科会 [35名]	16	(45.7)	12	(34.3)	4	(11.4)	2	(5.7)	1	(2.9)
	3分科会 [6名]	4	(66.7)	2	(33.3)	0		0		0	
	4分科会 [7名]	7	(100)	0		0		0		0	
	5分科会 [18名]	11	(61.1)	5	(27.8)	2	(11.1)	0		0	
	6分科会 [24名]	16	(66.7)	6	(25.0)	1	(4.2)	1	(4.2)	0	
	無記入 [44名]	26	(59.1)	11	(25.0)	4	(9.1)	0		3	(6.8)
8. 全体集会	40	(27.4)	66	(45.2)	20	(13.7)	2	(1.4)	18	(12.3)	
9. 記念講演	72	(49.3)	43	(29.5)	8	(5.5)	0	(0.0)	23	(15.8)	
10. 全体的に見て	66	(45.2)	66	(45.2)	2	(1.4)	1	(0.7)	11	(7.5)	

第4回 子育て支援センター全国セミナー実行委員会 名簿

番号	所属施設名	氏名	備考
1	杉の子保育園	木本 宗雄	会長
2	おひさま保育園	横山 槇子	副会長
3	あおぞら保育園	平川 美智子	
3	ふたば保育園	井上 留美	
4	こども文化センター	片野坂 千鶴子	
5	子育てサロンどんぐり	曾山 嘉美	
6	チャイルドラインみやざき	後藤 幾子	
7	日向保育園	山元 和子	
8	日向保育園	高橋 丁子	
9	なかよし保育園	玉村 キクエ	
10	南さくら保育園	崎村 尚子	
11	おやこの森	犬童 紀子	
12		小澤 のり子	
13		柳田 美保	
14	山東保育園(熊本市)	村上 千幸	
15	真幸保育園	玉村 敏郎	【協力】 宮崎県保育連盟連合会
16	くまた保育園	北林 幹雄	
18	さつき保育園	瀬口 信一	
19	まがた保育園	白坂 俊郎	
20	五十市保育園	小林 内外	
21	宮崎県保育連盟連合会 事務局	清武 富美子	
22		谷口 乙美	
23		川越 愛子	
24		長嶺 安子	
25		原田 友香	